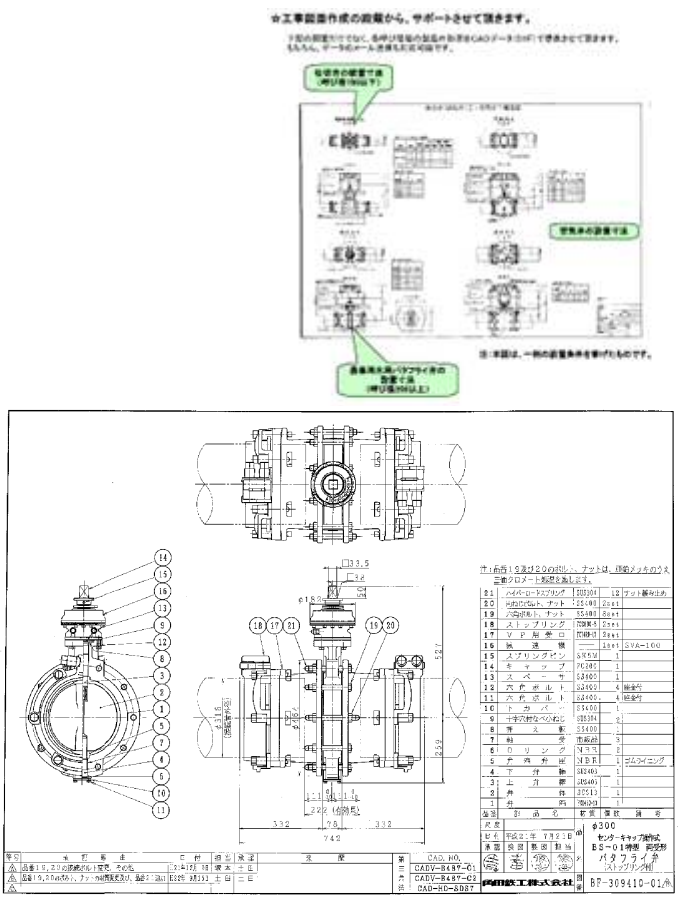
様式１

九州農政局　新技術・新工法概要表

新技術の名称	両受口バタフライ弁			本概要書作成日	2021年6月7日	
副題	浅埋対応バタフライ弁			開発年度	2009年	
区分	1.工法　2.材料 3.機械　(4.)製品 5.その他	工種分類（2件まで記入可）	工種番号	工種分類	備考	
			9	管水路のパイプライン工		
開発会社（機関名）	角田鉄工㈱					
問合せ先	会社名	角田鉄工	担当部署	開発営業九州営業所		
	住所	〒816-0932　福岡県大野城市瓦田3丁目6番5号				
	担当者氏名	原田卓	TEL	092－571－3300		
	FAX	092－573－9594	関連するURL	http://www.stk-valve.co.jp		
開発の趣旨・目的	浅埋設土被りを600m/mにする事により、土量コストの低減、湧水確率の低減が出来る。バタフライ弁と受口が一体化になることにより、地震への対応をする。施工時間の短縮また配管部の伸縮可とう量が確保でき軟弱地盤に対応する為。					
技術の概要	パイプを差し込むだけの簡単施工で、離脱防止金具付。フランジ接合による漏水の確率を低減する製品になっております。					
適用範囲(条件)	φ125～φ500まで塩ビ管用（土被り＝600m/mに対応）					
特徴（メリット、デメリット）	メリット：開度計が付き誤操作防止。フランジレス化により地震、軟弱地盤の対応。 デメリット：全開時、流路に弁体が残るため圧力損失が発生する。					
説明図 構造図						

特　　許	１．取得済(番号：第　　号)　２．出願中　３．出願予定　(４.) 無			
実　用　新　案	１．取得済(番号：　　)　２．出願中　３．出願予定　(４.) 無			
他機関ホームページへの掲載の有無	**無**			
キーワード	**選　択**	①農業生産性向上 ②高付加価値農業 ③生活環境 ④自然環境 ⑤景観保全 ⑥生態系保全 ⑦国土保全 (⑧)コスト縮減 (⑨)施設管理 (⑩)施工作業効率 (⑪)施工精度 (⑫)長寿命化 ⑬機能診断 ⑭予防保全 ⑮補修工法 ⑯災害復旧 ⑰安全性向上 ⑱その他		
	⑱その他	フランジ部を無くし漏水確率を低減する。	浅埋設の為,湧水を招きにくい。	土量が減る。
発　表　文　献	無			

農業農村整備事業における施工実績(最新１０件まで)

事業名	事業主体(農政局、都道府県名等)	工事名	施工年度	備考
県央広域本部宇城地域振興局	熊本県	砥用地区農村地域防災減災事業（特定管）第 8 号工事	平成 30 年	
天草広域本部	熊本県	京の島地区中山間地域総合整備事業（農業競争力強化）第 9 号工事	平成 30 年	
上益城振興局	熊本県	高田堰地区農業競争力強化基盤整備事業第 18 号工事	平成 30 年	
県央広域本部農林部	熊本県	甲畠口地区経営体育成基盤整備事業（耕作条件）第 17 号工事	平成 30 年	

農業農村整備事業以外の施工実績(最新１０件まで)

発注者	施工年度	工事名